

# DV 被害者支援のためのスタッフ研修事業

NPO 法人 アコア

〒814-0011 福岡市早良区高取 2-2-7 エクレール 201

## 助成事業の概要

DV 虐待等の暴力の影響によりトラウマ・PTSD を抱えた女性たちの支援を目的に、DV 被害者支援団体 NPO 法人レジリエンス主催の講座受講を当団体のスタッフ研修として計画した。女性支援に特化した福祉サービス事業所は少なく、DV やトラウマケアに理解のある福祉職員も限られている現状があるなか、避難は出来てもその後のケアや支援に繋がれずに孤立している被害者女性たちは増加傾向にある。女性達が安心して利用できる安全な環境作り、質の良い回復サポートができる支援チームの整備、当団体の事業所に通う利用者のみならず、必要とするすべての女性に開かれた講座受講の機会の提供、電話相談事業にも発展させていきたいと考えた。

(時期) 2024 年 1 月～3 月 (内容) NPO 法人レジリエンス主催「こころの care 講座」ファシリテーター養成研修の受講 (全 12 回連続講座)

※ 修了者はファシリテーターとして自分たちの地域で講座開催が可能。

## 事業の成果

5 名のスタッフ研修を目的に助成申請をさせて頂いたが、結果的には当団体の自助グループ活動スタッフ 1 名(「アコア大阪」を立ち上げた)が 2024 年 1 月～3 月開催の NPO 法人レジリエンス主催「こころの CARE 講座ファシリテーター養成研修」に参加した。修了後、被害者向けのケ

ア講座を構築し、6 月開講が決定。現在参加者の募集を呼びかけている。(成果物：チラシ参照)

当初は当団体が福岡市で運営している福祉サービス事業所スタッフ 5 名の研修計画であったが、諸事情のため、残念ながら事業所スタッフの今期の受講は見送りとなった。

4 名の受講が叶わなかった理由は以下 2 点。

[1] R4 年 9 月に開設した女性支援のための事業所「アミーガ」の運営が想定以上に難航するなか、同時進行で行っていた NPO 活動、暴力から避難してきた女性たちの「緊急避難受け入れ」支援に時間と労力を要する緊急事態が続いた。受け入れ先は当法人の拠点である「アコアハウス」を利用していたが、福祉サービス事業所「アミーガ」と「アコアハウス」2 か所の運営管理が限界となり、R5 年の年末、当時入居していた女性 2 名の移転先(住まい)が定まったことを機に、アコアハウスの解約を決定。緊急の引っ越し作業が発生した。

[2] 引っ越しの時期と同じく年末に、研修受講予定であったスタッフ 1 名(サービス管理責任者)が家庭の事情という理由で退職申請が出された。

人員欠如も重なり、残念ながら今回の研修申し込みは見送らざるを得ない結果となった。

## 成果の広報・公表

研修を修了した自助グループスタッフが、大阪で「こころの CARE 講座」を 6 月に開講する。現在、チラシ配布、SNS、LINE 等を利用し参加

者を募集している。

## ■ 今後の展開

---

今回は見送る形となったが、引き続き事業所スタッフの研修の機会も狙っていきたい。